

株主のみなさまへ

2013年12月期 通期報告書

2013年1月1日から2013年12月31日



CONTENTS

社長メッセージ	1
中期経営計画 (2014-2016) 豊かなカーライフを支援する 総合サービス業への進化	3
トピックス	5
財務報告	7
会社概要	9
株主メモ	10

社長メッセージ

ブロードリーフは「豊かなカーライフを支援する
総合サービス業への進化」を図り、
中長期的な成長を実現してまいります。

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社の2013年12月期が終了しましたので、その概況
について株主のみなさまへご報告申し上げます。

2013年12月期の業績及び株主還元

当期における我が国経済は、金融緩和等による経済成長
への期待感から、円安・株高が進行するなど、景気回復へ
の明るい兆しが見られたものの、消費税増税や新興国の
経済成長の停滞が懸念されるなど、依然として景気動向
は不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社は自動車整備工場・钣金工
場等のお客様の事業を支援するITサービスの拡大に取り
組みました。具体的には、システム販売において、前期
を上回るライセンスの更新需要に対応したことに加え、

ネットワークサービスにおけるデータベース提供サービ
ス等の売上が拡大しました。さらに、カーオーナーに対す
る提案力やサービス向上を目的とした「CarpodTab
(カーポッドタブ)」、「BLパーツオーダーシステム」をマー
ケットに浸透すべく注力しました。

これらの結果、当期の業績は、売上高180億24百万円
(前期比15.2%増)、営業利益37億40百万円(前期比
76.9%増)、経常利益36億53百万円(前期比79.5%増)、
当期純利益19億14百万円(前期比134.8%増)と、大幅
な増収増益となりました。

当社は株主様に対する利益還元を経営上の重要課題
として位置づけ、将来の事業展開と経営体質強化のため
に必要な内部留保を確保し、安定した配当を継続してい
くことを基本方針としており、配当性向については概ね
20%を目処としております。

当期の期末配当につきましては、業績が前期比で大幅

な増益となったことと株主様への積極的な利益還元の観点から、当初予定しておりました1株当たり17円50銭から2円50銭増配し、1株当たり20円といたしました。

中長期的な成長へ向けて

当社は、「感謝と喜び」という企業理念のもと、人や企業が深く結びつくために欠かせない“心”を大切に、お客様を支援することで、産業界の発展に寄与し、広く社会に貢献してまいります。また2014年12月期から3カ年の中期経営計画では、「豊かなカーライフを支援する総合サービス業への進化」を経営方針に掲げ、お客様と共にカーオーナーへ常に新たなサービスを提供し、中長期的な成長による企業価値の向上を目指します（詳細はP3-4をご参照ください）。

株主のみなさまには、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

大山 堅司



中期経営計画 (2014-2016)



豊かなカーライフを支援する 総合サービス業への進化

当社が事業展開している自動車アフターマーケットは、近年カーオーナーのニーズやライフスタイルの多様化、自動車アフターマーケット事業者間の競争激化、情報技術の進化に伴う大手IT企業による自動車関連産業への参入やテレマティクスマーケットの拡大など、外部環境が大きく変化しています。当社はこれらに迅速かつ柔軟に対応すべく、当社サービスのエンドユーザーであるカーオーナーの視点に基づく戦略が必要と考えています。

中期経営計画 (2014-2016) では、経営方針として「豊かなカーライフを支援する総合サービス業への進化」を掲げ、具体的には、次ページに掲げる重点戦略を推進し、2016年12月期に、売上高225億円、営業利益70億円を目指します。

中期計数目標

	2013年12月期 (実績)	2014年12月期 (年初計画)	2016年12月期 (目標)
売上高	18,024百万円	19,000百万円	22,500百万円
営業利益	3,740百万円	4,000百万円	7,000百万円
営業利益率	20.7%	21.1%	31.1%

STRATEGY I

ネットワークサービスの拡大による 収益性向上

当社は、お客様がカーオーナーに対して、お待たせせずに分かりやすい自動車整備の提案ができる、新たなネットワークサービスを提供しています。今後は、利益率の高いネットワークサービスを中心に拡大し収益性向上を目指します。具体的には、2013年秋に店舗への集客等を目的に「街のカーウンセラー」というサービスブランドを立ち上げました。このマーケティング施策により、カーオーナー、お客様のそれぞれがメリットを享受するとともに、ネットワークサービスの利用頻度の向上、他社との差別化による新規顧客の獲得を進めていきます。

STRATEGY III

アジア展開の強化

当社は、中長期的な成長へ向けて、日本で培ったノウハウを活かし、アジア展開を強化しています。重点国である中国では、2014年12月期にリサイクル業者間売買を支援する事業に着手し、中長期的に部品商と整備・钣金工場間の取引を支援するネットビジネスの本格展開を目指します。また、東南アジアにおいては、部品流通プラットフォームの構築に着手し、中長期的に特定の国をハブとした地域全体への事業拡大を目指します。

STRATEGY II

中長期的な成長へ向けた 新サービスの創出

自動車アフターマーケットは競争が激化しており、情報技術の進化に伴う大手IT企業による自動車産業への参入など、外部環境が大きく変化しています。このような環境の中、当社はサービスのエンドユーザーであるカーオーナーの視点に基づく新サービスの創出が必要と考えています。当社は中長期的な成長へ向けて、可用性と拡張性を高め、リアルタイムでの処理が可能なクラウド型データ基盤のシステム、「新世代BLクラウド」の開発を行い、各種施策を通じて蓄積されるビッグデータを活用し、カーオーナー視点による新サービスを創出していきます。

STRATEGY IV

経営基盤の強化

当社は、事業面における重点戦略をより迅速かつ確実に遂行するため、経営基盤の強化を図ります。具体的には、新商品・サービスを創出する組織体制の整備や成長戦略を担う人材の獲得・育成に取り組めます。



3月 東証1部上場

2013年3月22日に東京証券取引所市場第一部に上場しました。



7月 「CarpodTab」から4つの新サービス提供を開始

タブレット端末を使用して分かりやすく説明できる「CarpodTab」に、軽钣金提案サービス、BLパーツオーダーシステムタブレットエディション、お預かり表、保険シミュレーションの4つの新サービスを追加しました。



7月 「街のカーウンセラー」 新たなマーケティング戦略

「街のカーウンセラー」というサービスブランドを立ち上げ、当社ユーザー店舗の魅力を分かりやすくカーオーナーに訴求する新たなマーケティング戦略を開始しました。



2013年

1月

2月

3月

4月

5月

6月

5月 山梨県での植林活動

山梨県甲府市の甲斐善光寺周辺で、荒廃した森林の再生を目的に「コナラ」や「ヤマザク」を植樹しました。

11月 岩手県での植林活動

岩手県宮古市で「東日本大震災被災地復興支援型森作り」としての植林活動を行いました。



7月～8月 「葉っぱのフレディ」公演

東京／仙台／大阪／広島／福岡にて東証一部上場記念公演を行い、取引先や関係者、地域のお子様たちとその保護者を招待し、環境意識啓発活動を実施しました。



7月

7月 「ENEOS」でのサービス開発受託契約締結

「ENEOS」を全国展開するJX日鉱日石エネルギー株式会社と開発受託契約を締結。当社のデータベースを利用したタブレット端末やスマートフォン向けアプリを提供します。

9月

9月 「次世代オートアフタービジネス研究会」設立

全日本ロータス同友会、株式会社オートバックスセブン、パイオニア株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモと共同で自動車アフター市場の新たなビジネス領域を開拓することを目的とした研究会「次世代オートアフタービジネス研究会」を設立しました。



10月

12月

12月 株式会社グルーヴノーツと業務提携

自動車部品等のデータベースを有効活用することを目的に、高速で安定したデータの分散処理技術を有する株式会社グルーヴノーツと業務提携を結びました。

11月

貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

	2012年12月期末	2013年12月期末	増減額
資産の部			
流動資産	8,761	14,037	↑ 5,276
現金及び預金	3,604	9,229	↑ 5,624
固定資産	13,857	13,006	↓ △850
有形固定資産	520	481	↓ △39
無形固定資産	12,475	11,791	↓ △684
のれん	11,368	10,699	↓ △668
投資その他の資産	860	733	↓ △127
資産合計	22,619	27,044	↑ 4,425
負債の部			
流動負債	5,169	6,133	↑ 964
1年内返済予定の長期借入金	1,500	1,500	→ —
固定負債	2,431	948	↓ △1,482
長期借入金	2,250	750	↓ △1,500
負債合計	7,600	7,082	↓ △517
純資産の部			
純資産合計	15,018	19,961	↑ 4,943
負債純資産合計	22,619	27,044	↑ 4,425

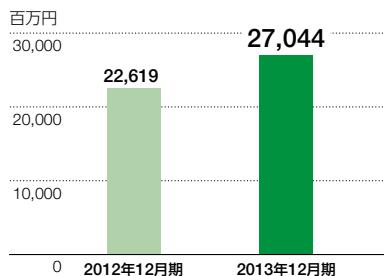
流動資産

流動資産は、上場時の新株発行などにより現金及び預金が増加したことにより、前期末比60.2%増加しました。

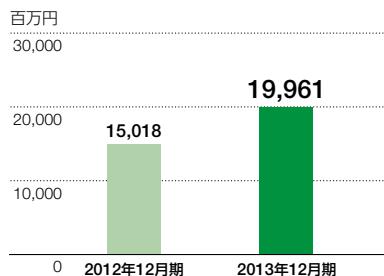
負債合計

順調に借入金を返済しており、前期末比6.8%減となりました。

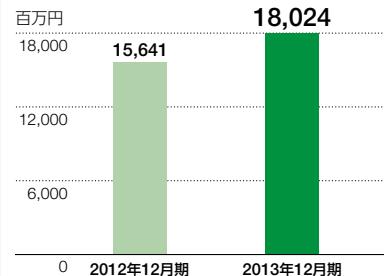
総資産



純資産



売上高



損益計算書 (要旨)

	2012年12月期	2013年12月期	増減額	(単位:百万円)
売上高	15,641	18,024	↑ 2,382	
売上原価	4,616	4,714	↑ 98	
販売費及び一般管理費	8,911	9,569	↑ 657	
営業利益	2,114	3,740	↑ 1,626	
営業外収益	25	19	↓ △5	
営業外費用	103	106	↑ 2	
経常利益	2,035	3,653	↑ 1,617	
特別損失	0	8	↑ 7	
税引前当期純利益	2,035	3,645	↑ 1,609	
当期純利益	815	1,914	↑ 1,099	

売上高

システム販売、ネットワークサービスが順調に伸び、大幅な増収となりました。

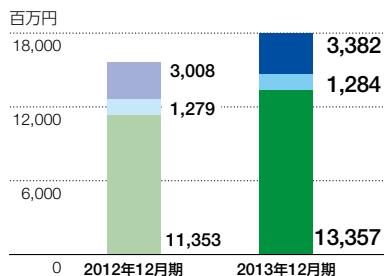
販売費及び一般管理費

「街のカーウンセラー」の 프로모ーション費用及び研究開発費が前期より増加したことにより前期比7.4%増となりました。

キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

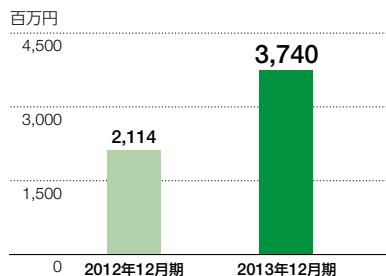
	2012年12月期	2013年12月期	増減額	(単位:百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,237	4,586	↑ 1,348	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△760	△451	↑ 309	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,796	1,490	↑ 3,287	
現金及び現金同等物の増減額	681	5,624	↑ 4,943	
現金及び現金同等物の期末残高	3,604	9,229	↑ 5,624	

分野別売上高

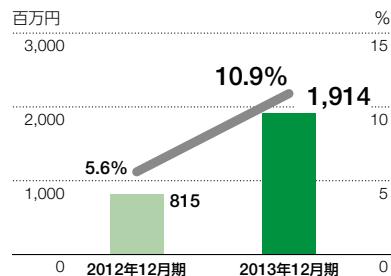


■ システム販売 ■ システムサポート
■ ネットワークサービス

営業利益



当期純利益 / ROE



■ 当期純利益 — ROE

名称 株式会社ブロードリーフ
創業 2005年12月
設立 2009年9月
上場 2013年3月
 東京証券取引所第一部 (証券コード: 3673)

資本金 7,127百万円 (2013年12月末現在)

役員

代表取締役社長	大 山 堅 司
取締役副社長	山 中 健 一
取締役 (社外)	鬼 澤 盛 夫
取締役 (社外)	平 野 正 雄
取締役 (社外)	渡 邊 喜 一 郎
常勤監査役	青 木 伸 也
常勤監査役	加 來 英 彦
監査役 (社外)	石 井 友 二

(2014年3月25日現在)

本社所在地 東京都品川区東品川4-13-14
 グラスキューブ品川8F

TEL 03-5781-3100 (代表)

URL <http://www.broadleaf.co.jp/>

事業所 営業・サポートネットワーク: 全国35拠点
 (2013年12月末現在)

事業内容 自動車アフターマーケット事業者の業務を支えるITプラットフォーム上でのサービス提供 (業務アプリケーション、自動車関連コンテンツの開発、異業種間連携プラットフォーム、リサイクル部品マーケットプレイス等) その他、携帯電話の販売管理や旅行業の営業支援ネットワークシステムの開発・販売

株式の状況 (2013年12月末現在)

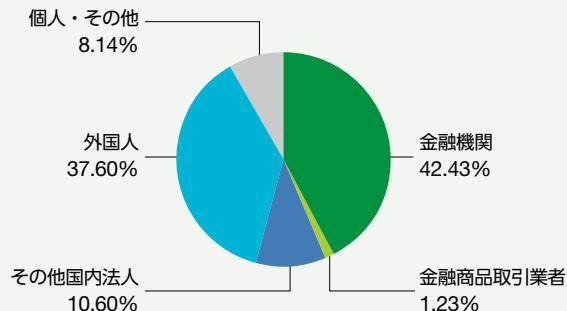
発行可能株式数 80,000,000株
発行済株式総数 26,138,700株
株主数 2,920名

大株主の状況 (2013年12月末現在)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,501,600	17.2%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,397,000	9.2%
株式会社オートバックスセブン	2,394,500	9.2%
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,060,075	7.9%
クレディ・スイス・セキュリティーズ (ユーエスエー) エルエルシー エスピーシーエル フォー イーエックスシーエル. ビーイーエヌ	963,500	3.7%
野村信託銀行株式会社 (投信口)	848,000	3.2%
MSIP CLIENT SECURITIES	825,100	3.2%
日本生命保険相互会社 特別勘定年金口	820,500	3.1%
BNYML - NON TREATY ACCOUNT	738,300	2.8%
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	670,500	2.6%

*持株比率は自己株式 (32株) を控除して算定しています。

所有者別株式分布状況



証券コード	3673
事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
株主確定基準日	毎年12月31日
単元株式数	100株
公告掲載方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

同連絡先・郵便物送付先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

各種事務手続き

詳しくは、ホームページにてご確認ください。
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>



株式会社ブロードリーフ

〒140-0002

東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F

<http://www.broadleaf.co.jp/>



この冊子は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC®認証紙」および、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「植物油インキ」を使用し、印刷工程において水を全く使用しない「水なし印刷」で印刷しています。